

平針の里山の緑を取り戻し緑地保全の輪を広げよう（平針運転免許試験場西側）

# 『平針の里山』ニュース No.13

2011年6月27日（月）

発行：平針の里山保全協議会（代表：宗宮 弘明）

事務局：〒468-0020 天白区天白町平針黒石 2878 - 366

TEL/FAX：052-848-1721 Email: hirabarisatoyama@hotmail.co.jp

## 6月20日（月）アートプラン株式会社が 宅地造成工事説明会を開催。

5月より工事施工者となったアートプラン株式会社が平針の里山での工事について説明会を開催しました。住民との主なやりとりをまとめてみました。



### 法令に関わる質問・要望

【質問】名古屋市に提出されている工事許可申請には9メートルの幅員の道路を作ることになっている。当初の説明会では、ダンプなどはその道路から開発区域に進入するので6メートル道路は使わないと聞いているのだが？

（回答）施主（菊和）から6メートル道路を使うように指示を受けている。名古屋市からは何も聞いていない。もう一度、菊和に確認してみる。

【質問】開発区域と区域外の境界の確定していないところがあるのはご存知か？境界があいまいなまま工事をすることはできるのか？

（回答）境界が確定していない辺りがあると聞いている。（はっきりではない）あいまいな辺りは最後のほうに工事をするか、手をつけなくて残すことになっている。境界が確定するのを待っていると工期が送れてしまうのでかかるところから工事を進めたい。

今まで菊和は境界が確定していないところは手をつけないと言いながら実際は手をつけている。境界が決まらないのに開発区域内に道路を作って、うまく接合できるのだろうか？

【質問】名古屋市の規定では30センチごとに転圧をかけてしめ固めをするようになっているが、これまで何メートルと土を入れたが持ってきて平らにただけ。しめ固めをしていない。これをきちんとやるのか？

（回答）状況を見てもわからない。基本、現状で請け負っている。

【質問】ため池がいくつ、どの辺りにあったかご存知か？

（回答）あることは知っているが、数も場所もわからない。

それでは、開発許可条件を無視することになり不法行為になるのでは？

そのまま盛土工事を進めたら崩れてしまわないか？液状化を引き起こさないか？



## 生活に関わる質問・要望

【質問】ダンプの一日の通行量について。裁判の答弁書では60台/日を限度にしていると言っていたのに135台/日という説明はおかしくないか？

(回答)はっきりとした回答なし。

【要望】周りは住宅地なので土日は完全に工事を休止にしてもらいたい。

(回答)土曜日は重機は動かさないで作業をしたい。

「車が何台通って誘導員を何名どこに配置して」という具体的な説明をするのが説明会なのでは？  
騒音・振動問題に関してデジタル計を工事入り口につけてほしい。

たとえ重機を動かさなくても、住宅街の中だから音が気になる。大声で会話するのもやめてほしい。

【質問】ホコリの対策をどうするのか？

(回答)粉塵が飛ばないように散水するつもりでいる。

【質問】山積みにしたままの竹チップはどうするのか？

(回答)計画としては産業廃棄物として外へ持ち出すよう業者と相談している。

【質問】最終的に調整池をどこに造るかではなく、まず現状として沈砂池をどこに造るのか？

【質問】緑地と調整池は何平米の広さのものをつくるのか？

(回答)調整池は1,000㎡。緑地は無回答。

配布された工程表では素人にはわからないことだらけ。説明が住民に対して誠意がない。  
南側に庭が水浸しのお宅がある。家屋調査をしてほしい。

【要望】開発区域内には里道があった。工事のため利用できなくて不便。代替道路が欲しい。



## アートプラン株式会社による今後の予定

雨期に入っているのでまずは応急措置として防災工事をさせてほしい。

改めて説明会を開催し、住民が納得できる説明をする。本工事はその後に始める。

次回 工事説明会は

6月29日(水)午後7時より 平針南コミュニティセンター 第1、2会議室にて

これから始まる工事について、どんなことでも聞いておきましょう。  
住民の要望を伝えるチャンスです。ぜひ参加しましょう！

